

科目区分	専門教育科目	授業科目名	子どもの食と栄養				科目コード	26Y308	担当者	太田 智子			担当形態	単独	
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	春学期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士必修				
授業形態	演習	履修条件							教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分					
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連								科目に含めることが必要な事項					

授業の主題	栄養に関する基礎知識、子ども発育・発達と食生活との関連を理解し、その現状と課題を学ぶ。食育や配慮を要する子ども・保護者への対応を学び、実践力を身につける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	試験結果の確認には、個別に対応する。	
授業の方法	パワーポイントを用いた講義を中心とし、関連資料を適宜配布する。離乳食と食育に関する演習および食物アレルギーについての聴講を行う。	アクティブ・ラーニングの実施方法	グループワーク	

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	子どもの健康と食生活の意義 栄養に関する基礎知識①	【事前】教科書P.1~8、29~52を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	第9回	特別な配慮を要する子どもの食と栄養	【事前】教科書P.155~170を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	
第2回	栄養に関する基本的知識② 食の衛生と安全	【事前】教科書P.29~52、53~62を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	第10回	食物アレルギーの基本的知識	【事前】教科書P.171~186を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	
第3回	子どもの発育と発達	【事前】教科書P.9~28を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	第11回	アレルギー講演会(外部講師)	【事前】教科書P.90~100を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	
第4回	乳児期の栄養と食生活①	【事前】教科書P.70~89を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	第12回	食育の基本と内容	【事前】教科書P.90~100を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	
第5回	乳児期の栄養と食生活②	【事前】教科書P.70~89を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	第13回	食育に関する演習	【事前】演習の準備 【事後】演習の課題に取り組む	
第6回	調乳・離乳食に関する演習	【事前】5~6回目の内容を復習する 【事後】レポートを作成する	第14回	食育に関する演習	【事前】演習の準備 【事後】演習の課題に取り組む	
第7回	幼児期の栄養と食生活	【事前】教科書P.90~100を読む 【事後】授業の内容についてまとめる	第15回	食育に関する演習	【事前】演習の準備 【事後】演習の課題に取り組む	
第8回	学童期・思春期の栄養と食生活 家庭や児童福祉施設における食事と栄養	【事前】教科書P.101~105、135~153を読む 【事後】授業の内容についてまとめる			事前・事後 学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	イラスト子どもの食と栄養/森脇千夏ほか/東京学芸大	受講生への メッセージ	子どもの栄養や食生活は、心身の成長に深く関わっています。小児栄養の基本的理論を理解し、保育現場で役立つような実践力を身につけられるよう、学んでいきましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

